

6月7日（火）

運動会の疲れはとれましたか。

また、新しいめあてを立てて学習し、友達と仲良く生活しましょう。

6月は東京都「ふれあい月間」です。

心のことを、いつもより少しだけ真剣に考えて、何かいいことを思いついたら、できることからやってみる一ヶ月です。

心は、目に見えません。だから、その人の心が、今どうなっているかは、その人にしか分かりません。それに、人間は、いろいろなことを考える力をもっているのです、本当は心が弱くなっていたり、しぼんでいたりしていても、周りの人たちに心配をかけないように、「大丈夫！」と言ってにこっと笑うこともできます。

だから、「この人は、本当はどんな気持ちなんだろう」と、注意深く考えなければいけません。

もし心が見えたらこんな形や色をしているのかもしれない、と思って、いくつかの心を作ったので紹介します。

げんきで つよい心

やさしくて あたたかい心

とげとげした心

こんな心の人に、「やさしくてあたたかい心」が近づいたら・・・いっぺんに傷ついてしまいますね。

くしゃくしゃな心

いったい、どんなときに、こんなにくしゃくしゃな心になってしまうのでしょうか。

つめたくて さめた心

困っている人がいても、「自分に関係ない」と思って知らん顔をしたり、自分を守るためにいじわるをしてしまったり。こんな心も悲しいですね。

6月は、いつもよりしっかりと、心のことを考えてみましょう。

本当はとてもつらいのに、「だいじょうぶ だいじょうぶ」と無理をして笑っている友達がいるかもしれません。

「自分の心は、今、だいじょうぶかな」

「友達の心は、今、どうなっているかな」

いつもより気をつけて過ごしましょう。

